












〈本体商品の取付情報〉


年式	型式	車種	取付商品のサイズ	本体の取付方法			注意事項	オプション ※商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社カタログ、ホームページ等でご確認ください。 ※表示価格は希望小売価格(税込)です。
				取付キット類				
				他社部品手配	型番	主な付属品		
H24/7~R2/12	NSP140系 NSP141系 NCP141系 NCP145系	ワイド2D窓口付車 (オーディオレス) 注1	W2D	RD-Y101DK	 注2	5,500円	注3,4,5 6,7,13	純正バックカメラ接続アダプター(注12) ●KK-Y301BAⓇ 6,050円 純正バックカメラコネクタ変換ケーブル(注12) ●RD-Y101BC 3,300円 ●RD-Y201BC 3,300円
			2D	KK-Y55DEⓇ	 注8	4,400円	注5,6,7 9,10	 注11 ステアリング連動バックガイド線表示アダプター(注14) ●KK-Y102GAⓇ 27,500円

- (注1) 全車標準はオーディオレス(ワイド2D窓口に純正ブラケット付)です。
 (注2) RD-Y101DKにはダイレクト接続コネクタ(10P/6P/5P)、アンテナ変換コネクタ(HFC)、ステアリングリモコンケーブル(20P)が同梱されています。
 (注3) オーディオ取付部裏のステアリングリモコン用配線が20Pコネクタ仕様の場合に、純正ステアリングリモコンの利用が可能になります。
 (注4) 電源ケーブル、ステアリングリモコンケーブルを同梱しているモデル(AVIC-CW912II/RW912等)の場合、取付キットKJ-Y15P④(希望小売価格3,850円、税込)も使用可能です。但し、ステアリングリモコンケーブルの接続には配線加工が必要です。なお、RD-Y101DKには配線加工せずに接続可能なステアリングリモコンケーブル(20P)が同梱されています。
 (注5) スピーカーなし車(Vグレード)の場合はスピーカーの取付けが必要になります。
 (注6) ラジオアンテナの接続は、ディーラーオプションのワイド2Dナビ/オーディオが純正「ラジオアンテナコネクタ変換ケーブル」を使用してHFC→JASOに変換されている場合は、車両側に接続されている「ラジオアンテナコネクタ変換ケーブル」をそのまま使用して接続します(この場合、キットまたは商品に同梱のアンテナ変換コネクタは使用しません)。
 (注7) H24/7~H27/6車にメーカーオプションのCD+AM/FM&ステアリングスイッチ付車は除きます(未調査で取付可否は不明です)。
 (注8) KK-Y55DEⓇには窓口左右の隙間を埋めるパネル(L、R)、配線コネクタ(10P/6P)、車速信号他を取出すためのコネクタ(5P)、アンテナ変換コネクタ(HFC)等が同梱されています。
 (注9) ワイド2D窓口専用パネルを同梱しているFH4600/3100等の場合、取付キットKJ-Y15P④(希望小売価格3,850円、税込)を使用して取付けることも可能です。
 (注10) ディーラーオプションのワイド2Dナビ/オーディオ付で、ラジオアンテナの接続に純正「ラジオアンテナコネクタ変換ケーブル」を使用してHFC→JASOに変換されている場合は、取付キットKK-Y40DIIⓇ/KK-Y45DIIⓇでも取付可能です。
 (注11) 純正ステアリングリモコン付車の場合、純正ステアリングリモコンにはそのままでは接続できません。オーディオ取付部裏のステアリングリモコン用配線が20Pコネクタ仕様の場合に、別売のステアリングリモコンアダプターKK-Y201STⓇ(希望小売価格8,800円、税込)またはステアリングリモコンケーブルKJ-Y101SC③(希望小売価格2,200円、税込)を使用すれば車両側配線との接続は可能です。なお、ステアリングリモコンケーブルを同梱しているモデル(AVIC-CZ912II/RZ912等)の場合は、その同梱ケーブルを配線加工しての接続も可能です。但し、商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社ホームページの「純正ステアリングリモコン適合情報」等でご確認ください。
 (注12) メーカーオプションのナビレディパッケージ付車の場合、純正バックカメラ配線にはそのままでは接続できません。別売の純正バックカメラ接続アダプターKK-Y301BAⓇではRCA端子で、別売の純正バックカメラコネクタ変換ケーブルRD-Y201BCでは8Pコネクタ(AVIC-CW912II/RW912等に接続できる端子形状)で、RD-Y101BCでは5Pコネクタ(2016~2018年モデルのサイバーナビ等に接続できる端子形状)で、純正バックカメラの映像を出力することが可能となります。
 (注13) ダイレクト接続コネクタ類を同梱しているモデル(AVIC-ZH0999WS/ZH0999WH/ZH0777W/ZH0099WH/ZH0099WS/ZH0099W/ZH0077W/RW09/RW03/MRZ099W)の場合、RD-Y101DKは不要です。
 (注14) ナビレディパッケージ付車の純正バックカメラ映像に、ステアリング操作と連動したバックガイド線を加えた映像をRCA端子で出力します。

〔取付キット類の主な付属品の記号〕

	ダイレクト接続コネクタ		アンテナ変換コネクタ(HFC)
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー、リアスピーカー)		アンテナ変換コネクタ(GT)
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー)		アンテナ変換コネクタ(CE)
	専用パネル、または窓口左右の隙間を埋めるパネル		ステアリングリモコンケーブル、またはステアリングリモコン用ミニプラグ

〔オプションの記号〕

	オプション欄にこの記号がある場合は、別売のステアリングリモコンアダプター、または別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。
---	---

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報(PDF)の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	PRC カスタムフィット								注記 B	ボックス タイプ ユニットタイプ						サテライト	
			TS- Z900PRS	TS- V173S	TS- C1730S II C1730 II	TS- F1740S II F1740 II	TS- C1630S II C1630 II F1640S II F1640 II	TS- F1040S II F1040 II	TS- X180	TS- A6970F		TS- A1670F	TS- A1370F	TS- G1010F	TS- E1010	TS- STH100	TS- STX510 STX510-B		
4ドア ④	ダッシュ	①②								◎③									
	荷室側面	①②⑤	×	×	×	×	×	×	◎⑥⑦									×	×
	Rシェルフ									⑧									

注記

- ① 純正スピーカーは10cmサイズ(レモンタイプ)スピーカーです。
- ② H27/7に追加された4スピーカー+天井スピーカー付車については、未調査で取付可否は不明です。
- ③ 端子を車両の後方向にして取付けます。
- ④ スパイドは右側がフロント/リアドアで、左側がスライドドアのみの変則4ドアです。
- ⑤ 純正スピーカーの取外しはリアシート、リアサイドトリムの取外しが必要で、作業は複雑で多少時間を要します(リアサイドトリムは左右で形状が違うため、取外し方は左右で異なります)。
- ⑥ 純正リアスピーカー付の場合に取付可(リアスピーカーなし車は純正ブラケットが非装着で取付不可)。
- ⑦ 車両配線との接続は付属のコードが合わないため配線加工が必要ですが、配線が届かない場合は、車両側配線のテープ止め部を外して接続します。
- ⑧ ディーラーオプションのトノカバー付車の場合で、未調査で取付可否は不明です(ボックスタイプスピーカーは、強度・スペースなど問題がなければ取付可能ではないかと推測されます)。
- ⑨ スピーカー本体の後部がリアピラー部トリムに当たるため取付不可(トリム最後方の直線部はトリムの取付強度が弱いので取付不可)。
- ⑩ ヘッドクリアランスがとれないため取付不可。

〔PRC/カスタムフィットスピーカーの記号〕

◎	取付可 (スピーカーに付属のコネクター使用)	⊕	取付可 (別売の配線コードでの配線が必要)
◇	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等使用)	⊞	取付可 (別売の「カースピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
□	取付可 (別売の「カースピーカー取付キット」使用)	⊟	取付可 (別売の「インナーバッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
回	取付可 (別売の「インナーバッフル」使用)	×	取付不可
◎	取付可 (配線加工が必要)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
◆	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要)		

〔ボックスタイプ/ユニットタイプスピーカーの記号〕

◎	取付可	⊕	取付可 (別売の配線コードでの配線が必要)
●	取付可 (鉄板加工が必要)	◆	取付可 (スピーカーに付属のスピーカーを使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
△	取付可 (別売のUD-K125使用)	×	取付不可
▲	取付可 (別売のUD-K125使用で、鉄板加工が必要)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(×)	取付不可 (サードシート未使用時に限り取付可)
		×	取付不可
△	条件付きで取付可 (注記参照)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。